

平成 23 年 11 月 4 日

参考資料送付

知事の米国訪問について（結果概要）

本県と米国・メリーランド州が、昭和56年（1981年）4月に友好提携を締結してから今年で30周年を迎えます。これを契機に黒岩知事が10月26日（水）から29日（土）までの間（現地時間）、米国（メリーランド州及びワシントンD.C.）を訪問し、経済、観光、教育等の分野における友好交流事業を実施しました。

【日 程】

日付	行 事
26日(水)	午後：ワシントンD.C.着→メリーランド州
	夕刻：メリーランド州歓迎レセプション
27日(木)	午前：ブーンズボロ高校訪問
	午後：神奈川経済セミナー
	夕刻：メリーランド州→ワシントンD.C.
28日(金)	午前：神奈川県知事講演会及び交流会
	午後：観光プロモーション
	夕刻：在米日本国大使との意見交換
29日(土)	午後：ワシントンD.C.発

【10月26日（水）の主な内容】

メリーランド州主催の歓迎レセプションに参加

- (1) 場 所：メリーランド州ボルチモア ウォルターズ美術館
- (2) 時 間：18：30～20：30
- (3) 内 容：

黒岩知事を歓迎する姉妹州委員会主催の歓迎会が、メリーランド州関係者や藤崎在米日本国大使等約80人が参加し開催され、メリーランドの方々や現地神奈川県関係者との交流が深まりました。会場では神奈川県の観光紹介ビデオが流れ、持参した箱根細工、鎌倉彫、小田原漆器等の展示や神奈川県産の地酒、お茶、食品も来場者に提供され、神奈川県の観光や産品を紹介する絶好の機会となりました。

【10月27日（木）の主な内容】

1 メリーランド州ブーンズボロ高校訪問

- (1) 場 所：メリーランド州ワシントン郡 ブーンズボロ高校
- (2) 時 間：9：30～11：30
- (3) 内 容：

ブーンズボロ高校のマーチングバンドによる歓迎のあと、知事は講堂での姉妹校協定書の調印式に出席し、同校の東日本大震災に対する支援活動に対し謝辞を述べるとともに、両校の交流の門出を祝福しました。そのほか式典では七里ガ浜高校校長が茶道のお点前を披露し、日本文化を紹介しました。また、同校の日本語学科生徒と懇談し、交流を深めました。

2 神奈川経済セミナーの開催

- (1) 場 所：メリーランド州ジャーマンタウン ジャーマンタウン・イノベーション・センター（G I C）
- (2) 時 間：14：00～16：30
- (3) 内 容：

メリーランド州ジャーマンタウンにおいて、メリーランド州商務経済開発局及び（独）日本貿易振興機構（ジェトロ）などとともに「メリーランド・神奈川バイオ・ライフサイエンスセミナー」を開催し、現地企業等約50人が参加しました。

この中で知事は、神奈川県の良いビジネス環境や県内への進出にあたっての支援策等を紹介し、企業誘致のためのトップセールスを行うとともに、県内のバイオ・ライフサイエンス企業の集積及び同分野における特区構想について紹介しました。また、ライフサイエンス分野における県内企業等がプレゼンテーションを行い、現地企業等から注目を集めました。

【10月28日（金）の主な内容】

1 神奈川県知事講演会及び交流会

- (1) 場 所：ワシントンD. C. 日本大使館広報文化センター（JICC）
- (2) 時 間：11：00～12：30 講演会
12：30～14：00 交流会
- (3) 内 容：

現地の米国国務省外務職員局（FSI）研修員等、研究員、駐在員、報道関係者など約100名の聴衆を前に、知事が「震災後の日本一地方からの再生」と題して講演を行いました。大震災における米国の日本への支援「オペレーション・トモダチ」に対し謝辞を述べるとともに、原子力発電に依存し過ぎない新しいエネルギー体系の必要性を感じ、太陽光発電の普及推進を掲げて知事に当選したことや、「かながわスマートエネルギー構想」について語りました。

また、特区制度を活用してライフサイエンスや自然エネルギー・環境関連の技術や産業の集積を図り、地域における経済の活性化と持続可能な発展を実現する構想なども紹介し、「日本の復興は神奈川県から始まる」と強調しました。

講演後には、引き続き参加者と意見交換を行い、交流を深めました。

2 観光プロモーション

- (1) 場 所：ワシントンD.C. 日本大使館 旧公邸
- (2) 時 間：15：00～16：00
- (3) 内 容：

現地の旅行エージェント等、約30人を対象に、日本政府観光局（JNTO）も交えて、観光プロモーションを実施しました。

この中で、知事は、神奈川の安全性をアピールするとともに、アクセスの良さや、横浜、箱根、鎌倉など、神奈川の観光の魅力をプレゼンテーションし、参加者と意見交換を行うなど、米国からの観光客増に向けたトップセールスを実施しました。

問い合わせ先

【全体日程及びメリーランド州との交流について】

神奈川県県民局くらし文化部国際課

課長 船本 電話：045-210-3740

国際交流・協力グループ 桑崎 電話：045-210-3755

【神奈川経済セミナーについて】

同 商工労働局産業部産業立地課

課長 遠山 電話：045-210-5570

国際ビジネスグループ 小板橋 電話：045-210-5565

【観光プロモーションについて】

同 商工労働局産業部観光課

課長 鍛冶 電話：045-210-5760

観光プロモーショングループ 太田 電話：045-210-5766

【ブーンズボロ高校訪問について】

同 教育局教育指導部高校教育指導課

課長 北村 電話：045-210-8243

教育課程指導グループ 熊坂 電話：045-210-8260